

手元に置きたい憧れの名碗

目展作家

桶谷定一作

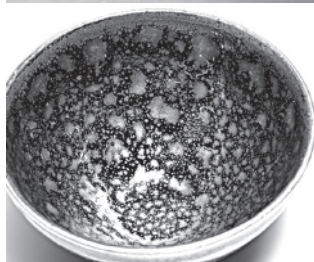
『珠玉の天目茶碗』

銀河のように煌めく無数の斑紋は絶世。
古より人々を魅了してやまない名碗が一堂に！

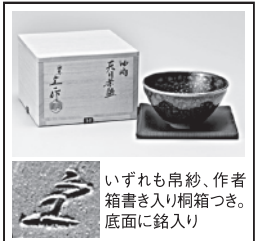
建盞『油滴天目』



漆黒の地に煌めく銀の斑紋が美しく浮かび上がる天下の名碗。元来、中国福建省・建窯のものは「建盞(けんさん)」と呼ばれ、時の権力者から珍重されました。
■素材:陶磁器 ■寸法(約):高さ6.9×最大径12.8cm、重さ252g



手中に広がる美しき釉葉



いずれも帛紗、作者箱書き入り桐箱つき。底面に銘入り

各限定 20

単品 三種揃え

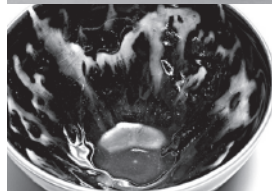
■かつて織田信長や豊臣秀吉公らが収集し、無上の価値を置いて天目茶碗。「茶碗といえは天目」といわれるほど格式高く、権力を象徴する至宝として珍重されてきました。この度ご紹介する『珠玉の天目茶碗』は歴史的名碗ながらに、手中に広がる釉葉の美を、堪能いただける名品です。
■銀河のごとく煌めく無数の斑紋が美しい『油滴天目』。人々を魅了してやまない神秘的輝きは、眺めるだけで幽玄の美に誘われるかのようです。
■鼈甲のような銚色と漆黒が溶け合う『鼈甲天目』、器に菊花が浮かび上がる『菊花天目』の出来映えも見事で、収集欲をかき立てられます。
■本作を手掛けたのは、京都に窯を構える日展作家桶谷定一氏。独自に開発した天目釉を焼成することによって、唯一無二の色彩を表出。覆輪には銀釉を巡らし、堂々たる風格に仕上げました。単品でもお求めになれますが、「天目三種揃え」をご購入の方は「黒檀調二段飾り棚」を無料進呈。憧れの名碗を一挙に所蔵できる機会をお見逃ししないようお願いします。

べっ甲を想起させる銚色の茶器

玳皮『鼈甲天目』



海亀の一種・タイマイの甲羅(べっ甲)を思わせる銚色と漆黒が溶け合う色彩が特徴。中国南宋時代の吉州窯で造られたものは「玳皮盞(たいひさん)」と呼ばれ、長寿を願う亀に見立てられました。
■素材:陶磁器 ■寸法(約):高さ6.9×最大径12.7cm、重さ248g

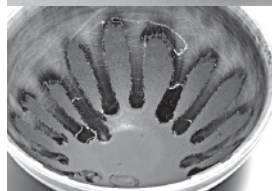


器に花咲く菊の大輪

黄瀬戸『菊花天目』



器の内外に開いた菊花。褐色釉の上に紫の縞模様が生まれる景色は格別の味わいがあります。日本独自の天目茶碗を制作しようと、瀬戸地方の名匠が挑み完成させた瀬戸天目の一つです。
■素材:陶磁器 ■寸法(約):高さ6.9×最大径12.9cm、重さ222g



三種揃えをお求めの方に

「黒檀調二段飾り棚」を無料進呈!!



家格を高め、お部屋に格式をもたらします

■素材:木製 ■寸法(約):高さ28.2×幅53×奥行20cm

頒布価格(10%税込)

■単品 ※いずれも手作りのため一点一点、大きさ、色彩、模様などが異なります。

『油滴天目』『鼈甲天目』『菊花天目』より選択してください

一点につき 月々13,076円×3回(計 39,228円) 一括 38,500円 (実質年率 11.32%)

『天目三種揃え』 (実質年率 13.69%)

月々10,353円×12回(計 124,236円) 一括 115,500円

お申込み方法 ハガキ・FAX・ネットまたは電話で、お申し込みください。

お届けは受注から約2ヵ月後。発送手数料は単品一点につき660円(10%税込)。「天目三種揃え」は1,650円(10%税込)。一括払は代金引換もしくは現品到着後10日以内の振込(代引振込手数料弊社負担)、分割払は口座からの自動引落し。現品到着後8日以内なら瑕疵なき限り、送料自己負担で返品可。※税込金額に関しては弊社出荷日の税率が適用されます。当社基準により、ご希望のお支払い方法にそいかなる場合がございます。※当社個人情報取扱に関する内容はお客様窓口へお問い合わせください。

FAX 03-3762-7609 フリーダイヤル 0120-807-577 (24時間受付)

天目茶碗が誇る絶世の色彩はこちら! 東京書芸館 検索

芸術と文化の殿堂 100周年

東京書芸館 〒140-8536 東京都品川区南大井3-28-3